

平成24年9月吉日

各 位

東日本大震災で被災した子どもや子育て家庭・復興支援について
NPO/NGO の皆さんとの意見交換会

宮城県議会
子ども政策研究会

震災の支援活動等大変お疲れ様です。

震災後、公民の力を合わせ様々な人たちが、可能な限りの支援を子どもと子育て家庭へ実施してきました。支援は何よりも被災した子どもや子育て家庭を勇気づけ、生きる力につながらなければなりません。

大震災から2回目の夏休みが終了し、子どもや子育て支援は地域の学校や家庭の復興と関係して、いっそう様々な形をとるようになってきました。他方で、被災地から支援団体が撤退する地域も出ています。仮設住まいの子どもたちの生活環境はほとんど変化がありません。深い悩みを抱える子どもや若者たちも地域には増えています。

この間の支援が被災した子どもや子育て家庭が必要とし、力をつけていく支援になっているのか、市民・NGO/NPO の立場から大震災で被災した子どもや子育て家庭・復興支援について現状の取り組みの報告と、今後の支援を進めるための意見交換会を行います。ぜひ、ご参集ください。

参加されるみなさんは、日本ユニセフ協会、キッズドア、国際子どもの権利センター、子どもの権利条約総合研究所の4団体が、震災子ども支援を行うNGO/NPO に対して、震災支援についておとなの情報に埋もれがちな子どもや子育て家庭情報を交流するホームページの運営や、ネットワーク、復興に向けた提言のための活動を国連子どもの権利条約を基準にその実現を進めるためにつくられたネットワークの世話役の研究者、NGO/NPO、市民団体のみなさんです。

大変お忙しいこととは存じますが、ご参加を心よりお待ちしております。

1 日時 平成24年9月20日(金) 午後3時～午後5時
宮城県議会第一応接室

2 参加者 子どもに関わるNGO/NPO 団体のみなさま
東日本大震災子ども支援ネットワーク呼びかけ人
森田明美 (東洋大学教授、児童福祉学)
荒牧重人 (山梨学院大学教授、法学)

呼びかけ人

宮城県議会議員 外崎ひろ子
宮城県議会議員 ゆさ みゆき